

# 住宅をスマート化しませんか

これからは  
創エネ！蓄エネ！省エネ！

「スマートエネルギー設備」導入費用の一部を補助します

## 住宅をスマート化すると？

- ① 太陽光発電システムや家庭用燃料電池（エネファーム）などの機器でエネルギーを創る。創エネ
- ② 蓄電池に余ったエネルギーを貯める。蓄エネ
- ③ HEMS（※）でネットワーク化し、電気の使用量・発電量を管理。省エネ  
※HEMSとは家庭全体のエネルギーを管理するシステムです。
- ④ 太陽光発電システムなどの自家発電に加え、電気自動車の充電設備を併用することでランニングコストを抑えることができる。

→ 節電や二酸化炭素の削減、家計の光熱費の削減につながります！！

## 対象設備と補助金額

補助対象設備	補助金額	こんなメリットがあります！
HEMS機器 【必須】	上限1万円	住宅内のエネルギーの使用状況を常に把握することができ、エネルギーの「見える化」と「制御」が可能になります。
住宅用太陽光 発電システム	上限5万2千円 (1kWあたり1万5千円)	自然エネルギーを活用するため、環境負荷の低減につながり、発電した電力を自家消費することで電気代の削減になります。また、余った電力は充電することができます。
家庭用燃料電池 システム	上限5万円	燃料電池を採用しており、発電時に二酸化炭素や有毒ガスが出ないため、環境負荷の低減につながり、発電した電力を使用することで電気料金の削減になります。また、発電時に発生する熱を利用して、温水を取り出し、お風呂や給湯に利用することができます。
定置用 リチウムイオン 蓄電システム	上限5万円	災害時（停電時）に太陽光発電システム等で貯めておいた電気を使うことができます。また、夜間電力で蓄電池に電気を貯め、貯めておいた電気を昼間に使うことで、電気代を削減することができます。
電気自動車 充電器	上限5万円	自宅に充電設備において、電気自動車に乗らない夜間に充電をしておくことができます。また、太陽光発電などの自家発電を加えて利用すれば、ランニングコストが安く済みます。

※HEMS機器と併せて、上の設備のうち1つ以上の設備を設置する場合に、補助の対象になります。

※HEMS機器、または、その他の設備のみの設置では、補助の対象となりません。

○対象者 平成28年3月15日までに町内の自ら居住するための住宅にスマートエネルギー設備の設置が完了できる方

○申請手続き 工事着工前までに、補助金申請書にシステムの仕様書等を添えて申請してください。予算の範囲内の助成なので年度途中で終了する場合があります。お早めにお申し込みください。

申・問 環境課（美化センター内） ☎ (72)4438

今日からはじめよう！  
ごみのダイエット通信③

みなさんのご家庭で、簡単に取り組める「ごみの減量化・資源化の方法」を紹介するごみのダイエット通信。今回のテーマは、エコッキングです。捨ててしまいがちな里芋の皮を有効利用した素揚げの作り方をご紹介します。

☆材料  
里芋の皮 適量  
天ぶら粉 適量  
油 適量  
塩 適宜  
こしょう 適宜

☆作り方  
①水につけ、タワシでよく洗った里芋の皮を使います。皮は少し厚めに、長めに剥くようにします。  
②キッチンペーパーで水分をとります。  
③ボールの中で天ぶら粉を下粉としてまぶします。  
④緩めに溶いた天ぶら粉に皮をくぐらせ、何枚かを一緒に揚げてい

⑤油を切り、塩、コシヨウで味付けしたら、香ばしい香りと、さくさくした歯ごたえがおいしい里芋の素揚げの出来上がりです。  
ごみとして捨てられがちな里芋の皮も、工夫ひとつで食材に早変わり。捨てる前のひと工夫で生ごみの減量化に挑戦しましょう。  
※火の元には十分注意してください。

★過去に掲載したダイエット通信を町ホームページに掲載しています。ごみの減量化、資源化の取組みの参考にぜひご覧ください。

問 環境課（美化センター内） ☎ (72) 4438

